



Wi-Fiを提供される方へ

提供するWi-Fiについて十分なセキュリティ対策をしていないと、不正アクセスなどに悪用される危険性があるので、適切なセキュリティ対策が必要です。

1 利用者情報の適切な確認

Wi-Fi利用時に、下記の利用者情報の確認や認証の仕組みなどを導入すれば、誰がWi-Fiを使用していたのかを調査できるようになり、**不正利用防止**につながります。

① SNSアカウントを利用した認証方式

▶利用開始時に自身が利用しているSNSサービスにログインすることで利用可能

② SMS連携方式

▶利用開始時に電話番号を入力

▶SMSで利用コードが発行されるので、その利用コードを入力することで利用可能



2 利用者を守るための対策

① 無線区間の暗号化

② 端末同士の通信の遮断

③ フィルタリングの実施

④ 偽アクセスポイント対策

※業務上の必要性から保存する通信記録のアクセスログは、記録内容や保存期間等を把握するようにしてください。

Wi-Fiを利用される方へ

Wi-Fiを安全に利用するためには、適切なセキュリティ対策が重要です。

① アクセスポイントの確認

▶接続前に、接続先の名前(**SSID**)やセキュリティ対策がどうなっているかを確認

② 暗号化通信の確認

▶接続先のURLが「https://」から始まる**HTTPS通信**になっているか確認

③ 機器の設定確認

▶Wi-Fiルータなどの機器の**パスワード**設定確認、**ファームウェア**が最新であるかの確認



★詳しくは▷▷▷【総務省ホームページ】

『Wi-Fi提供者向けセキュリティ対策の手引き』及び『Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル』

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/index.html

